



学校だより

令和7年度 6月号

令和7年5月30日発行

東京都立足立特別支援学校長

鈴木 常 義

〒121-0061 東京都足立区花畑 7-23-15

電話 03-3850-6066(代表)

「天候を味方に！」

体育祭担当 澤田 大介

5月24日(土)第48回 東京都立足立特別支援学校体育祭が開催されました。保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今年は、天候に大きく左右される体育祭となりました。体育祭の予行練習では、5月としては異例の真夏日を連日記録し、非常に暑い日となりました。予行練習当日は、内容を一部変更し暑さ対策をしながら午前中のみで実施しました。生徒たちは暑さにも負けず、一生懸命に練習をし、その努力が本番につながったことと思います。

一方、体育祭当日は、雨が心配され急きょスケジュールを繰り上げての実施となりました。生徒たちも当日雨が降らないようにと教室に「てるてる坊主」を飾ってお願いする姿もありました。そのこともあり、心配された雨も降ることなく、無事にすべてのプログラムを終えることができました。

今年の普通科の表現種目は、一年生が伝統的なダンス(ソーラン節)を披露し、昔ながらの伝統的なスタイルとその力強さで観客を魅了しました。大漁旗や漁船などの小道具で、演技をさらに盛り上げました。二年生は、現代的なリズムのダンスに挑戦。リズムの変化やエネルギーあふれる動きが会場を盛り上げました。「応援」をテーマに、見る人に勇気と希望を与えてくれました。そして三年生は集大成として、これまでの踊りを組み合わせ、自分たちで考えて作った創作ダンスを披露し、彼らの創造力と努力の結晶を見せてくれました。青春の一ページを心に刻むことができました。職能開発科の表現種目は、全員で動きを合わせて踊るダンスは、隊形移動もスムーズで圧巻でした。生徒たちの努力と団結力が感じられる素晴らしい瞬間であり、観客の皆様からも大きな拍手が送られ、会場が一体となる感動的な場面が広がりました。

その他、学年種目での個性あふれる勝負の数々、6年振りに復活した全員競技種目での最後まで諦めずに努力する姿、選抜リレーでの学校を代表した熱い戦いと仲間を応援する生徒同士の絆。とても素晴らしい体育祭でした。

競技や演技の練習だけでなく、それぞれ学年での仕事も真剣に取り組みました。この生徒一人一人の頑張りが、今年の体育祭成功の原動力となりました。保護者の皆様には、練習中の励ましや本番での御声援、本当にありがとうございました。

